

平成 26 年 11 月 17 日

日本カンピロバクター研究会
会員各位

第 7 回日本カンピロバクター研究会
当番世話人 国立医薬品食品衛生研究所
五十君 静信

第 7 回日本カンピロバクター研究会総会 開催案内

今年度の研究会は下記の通り、開催します。皆様のご参加をよろしくお願い致します。
プログラムが確定しましたのでご確認下さい。

記

■ 期日

平成 26 年 12 月 11 日 (木)、12 日 (金)

■ 会場

国立医薬品食品衛生研究所 11 号館 3 階講堂

(所在地) 〒158-8501 東京都世田谷区上用賀 1-18-1

(アクセス) 東急田園都市線桜新町駅または用賀駅から徒歩約 10 分

<http://www.nihs.go.jp/nihs/index2.html#annai>

■ プログラム

12 月 11 日 (木) 「1 日目」

11:30 - 受付開始

開会挨拶 12:30 - 12:35 第 7 回日本カンピロバクター研究会当番世話人 五十君静信

一般演題 12:35 - 13:35

座長： 秋庭 正人 (動物衛生研究所)

田口 真澄 (大阪府立公衆衛生研究所)

A1 12:35 - 12:45 肉用鶏農場における鶏および鶏舎環境から分離されたカンピロバクターおよびサルモネラの MLST 型別法による分子疫学的解析

○山崎 渉^{1,2)}、上村涼子^{1,2)}、関口 敏^{1,2)}、Jianbao Dong¹⁾、渡邊真治^{1,2)}、桐野有美²⁾、目堅博久²⁾、谷口喬子¹⁾、野中成晃^{1,2)}、乗峰潤三^{1,2)}、末吉益雄^{1,2)}、後藤義孝^{1,2)}、堀井洋一郎^{1,2)}、黒木真理子³⁾、吉野修司³⁾、三澤尚明^{1,2)}

1) 宮崎大学 産業動物防疫リサーチセンター、2) 宮崎大学 人獣共通感染症教育・研究プロジェクト、3) 宮崎県衛生研究所 微生物部

A2 12:45 - 12:55 鶏および牛由来 *Campylobacter jejuni* の Penner 血清型と LOS 合成関連遺伝子オペロンのタイピング

○谷口喬子^{1,2)}、下田洋子¹⁾、Khin Maung Latt¹⁾、佐々木賢美¹⁾、三澤尚明^{1,2)}

¹⁾ 宮崎大学農学部獣医学科獣医公衆衛生学、²⁾ 宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター

A3 12:55-13:05 **遺伝子型からみたブロイラー農場におけるカンピロバクターの経時的推移**

○中馬猛久、柚井絵莉奈、申ジエ、安藤匡子
鹿児島大学共同獣医学部獣医公衆衛生学教室

A4 13:05 - 13:15 **カラスにおけるカンピロバクター保有状況と鶏群汚染との関連性**

○岡村雅史¹⁾、金子美由希¹⁾、坂田久理子¹⁾、佐野裕規¹⁾、進藤順治²⁾、白藤浩明³⁾、胡東良¹⁾

¹⁾ 北里大学獣医学部人獣共通感染症学研究室、²⁾ 北里大学獣医学部野生動物学研究室、³⁾ 動物衛生研究所九州支所

A5 13:15 - 13:25 **カンピロバクター排菌鶏の認められた養鶏場におけるシンバイオティクス給与の効果**

○酒井和哉¹⁾、橋川真之介¹⁾、富田悠一¹⁾、船橋史憲²⁾、安田憲司¹⁾

¹⁾ 名糖産業株式会社、²⁾ 船橋ファームアシストサービス

A6 13:25 - 13:35 **Multilocus variable number tandem repeat analysis of *Campylobacter jejuni* using capillary electrophoresis and comparison with multilocus sequence typing**

○Punnida Techaruvichit、Hajime Takahashi

東京海洋大学 海洋科学部 食品生産科学科

休憩 13:35 - 13:45

一般演題 13:45 - 14:35

座長： 山崎 渉 (宮崎大学)

朝倉 宏 (国立医薬品食品衛生研究所)

A7 13:45 - 13:55 ***Campylobacter* 属 8 菌種の検出・同定を行うための PCR-RFLP 法**

○畑中律敏¹⁾、平藤優子¹⁾、亀井数正²⁾、Srinuan Somroop¹⁾、日根野谷淳¹⁾、朝倉昌博^{1,2)}、名木田章³⁾、山崎伸二¹⁾

¹⁾ 大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 獣医国際防疫学、²⁾ 扶桑薬品工業(株)、³⁾ 水島中央病院

A8 13:55 - 14:05 **Guillain-Barré 症候群患者及び下痢症患者由来 *C. jejuni* HS:19 型の MLST 解析**

○赤瀬 悟、横山敬子、高橋正樹、神門幸大、齊木大、小西典子、
門間千枝、貞升健志、甲斐明美
東京都健康安全研究センター 微生物部 食品微生物研究科

A9 14:05 - 14:15 ***cj0610c* 遺伝子は *Campylobacter jejuni* の鶏腸管定着性に関与する**
○岩田剛敏、楠本正博、李謙一、秋庭正人
動物衛生研究所 細菌・寄生虫研究領域

A10 14:15 - 14:25 ***Campylobacter jejuni* 感染と Autophagy の関連について**
○佐藤優里¹⁾、下畑隆明¹⁾、根来幸恵^{1,3)}、畑山 翔¹⁾、木戸純子¹⁾、
中橋睦美¹⁾、上番増喬¹⁾、原田永勝²⁾、馬渡一諭¹⁾、高橋 章¹⁾
¹⁾ 徳島大学大学院 HBS 研究部 予防環境栄養学分野、²⁾ 徳島大学
大学院 HBS 研究部 代謝栄養学分野、³⁾ 東京医療保健大学 医療
保健学部 医療栄養学科

A11 14:25 - 14:35 **CFTR は *Campylobacter jejuni* の侵入抑制に寄与する**
○下畑隆明¹⁾、木戸純子¹⁾、根来幸恵^{1,2)}、畑山 翔¹⁾、佐藤優里¹⁾、
中橋睦美¹⁾、上番増 喬¹⁾、馬渡一諭¹⁾、高橋 章¹⁾
¹⁾ 徳島大院 HBS 研究部 予防環境栄養分野、²⁾ 東京医療保健大学
医療保健学部 医療栄養学科

休憩 14:35 - 14:45

特別講演 14:45 - 15:45

座長： 五十君 静信 (国立医薬品食品衛生研究所)

「国内のカンピロバクター研究の足跡」
東京顕微鏡院 伊藤 武 先生

シンポジウム I 「カンピロバクターの薬剤耐性状況の変遷」 15:45 - 16:45

座長： 佐々木 貴正 (農林水産省動物医薬品検査所)

「ヒト由来カンピロバクターの薬剤耐性状況の変遷」
東京都健康安全研究センター 微生物部 横山 敬子 先生

「食用動物由来細菌の薬剤耐性モニタリング (JVARM) におけるカ
ンピロバクターの薬剤耐性」
農林水産省動物医薬品検査所 検査第二部 川西 路子 先生

一般演題 16:45 - 17:45

座長： 横山 敬子 (東京都健康安全研究センター)

川西 路子（農林水産省動物医薬品検査所）

- A12 16:45 - 16:55 **環境水中 *Campylobacter jejuni* の濃度把握ならびに特定汚染源の推定**
○安川太希、浅田安廣、伊藤禎彦
京都大学大学院工学研究科
- A13 16:55 - 17:05 **河川水中 *Campylobacter jejuni* のシアル酸含有リポオリゴ糖保有状況**
○浅田安廣¹⁾、大河内由美子²⁾、伊藤禎彦¹⁾
¹⁾ 京都大学大学院 工学研究科、²⁾ 麻布大学 生命・環境科学部
- A14 17:05 - 17:15 **野生イノシシから分離された *Campylobacter* の薬剤耐性**
○平野文哉¹⁾、佐々木貴正¹⁾、春名美香²⁾、川西路子¹⁾、永井英貴¹⁾
¹⁾ 農林水産省動物医薬品検査所、²⁾ 農林水産省消費・安全局
- A15 17:15 - 17:25 **DNA アレイ技術を応用した新たなカンピロバクター同定・薬剤耐性検出法（CAMERA 法）の開発**
○中島千絵¹⁾、臼井 優²⁾、鈴木晴香¹⁾、小野崎正修³⁾、大曾根司郎³⁾、田村 豊²⁾、鈴木定彦¹⁾
¹⁾ 北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター、²⁾ 酪農学園大学獣医学群食品衛生学ユニット、³⁾ 関東化学株式会社
- A16 17:25 - 17:35 **CAMERA 法による野外サンプル（鶏肉及び鶏糞便）からの薬剤耐性カンピロバクターの迅速検出法**
○臼井 優¹⁾、中島千絵²⁾、舘野 翔¹⁾、田勢準也¹⁾、小野崎正修³⁾、大曾根司郎³⁾、鈴木定彦²⁾、田村 豊¹⁾
¹⁾ 酪農学園大学獣医学群食品衛生学ユニット、²⁾ 北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター、³⁾ 関東化学株式会社
- A17 17:35 - 17:45 **ブロイラーのフルオロキノロン耐性 *Campylobacter* 定量的リスク評価の試み**
○豊福 肇¹⁾、蒔田浩平²⁾、大橋毅夫³⁾、柿沼美智留³⁾、長田郁子⁴⁾、黄色大悲⁴⁾
¹⁾ 山口大学共同獣医学部獣医公衆衛生学、²⁾ 酪農学園大学獣医学群獣医疫学ユニット、³⁾ (株)三菱総合研究所、⁴⁾ エム・アール・アイ リサーチアソシエーツ(株)

休憩・情報交換会々場設営 17:45 - 18:00

情報交換会 18:00 - 20:00

12月12日（金）「2日目」

日本カンピロバクター研究会総会 9:30-9:55

教育講演 10:00-10:40

座長： 伊藤 喜久治

「カンピロバクターの遺伝的多様性と宿主内外での動態」

国立医薬品食品衛生研究所 食品衛生管理部 朝倉 宏

シンポジウムⅡ 「鶏・牛におけるカンピロバクター制御」 10:40-12:40

座長： 甲斐 明美（東京都健康安全研究センター）

三澤 尚明（宮崎大学）

「カンピロバクターの牛消化管内の分布から見えてくるもの」

大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 山崎 伸二 先生

「牛消化管におけるカンピロバクター保有状況」

農林水産省動物医薬品検査所 検査第一部 佐々木 貴正 先生

「食鳥処理場でのカンピロバクター汚染実態」

東京家政大学 家政学部 森田 幸雄 先生

「鶏糞便中のカンピロバクター属菌簡易検査法」

日本ハム株式会社 中央研究所 西山 泰孝 先生

閉会挨拶 12:40-12:45 日本カンピロバクター研究会世話人代表 山崎 伸二

■ 研究会参加費（抄録代含む）

会員 2,500 円（研究会に本年度会費を納められた方） 非会員 3,000 円

■ 運営委員会

日本カンピロバクター研究会世話人会

12月12日（金）8:30-9:30 国立医薬品食品衛生研究所 14号館 1階第3会議室

■ 情報交換会

12月11日（木）18:00-20:00

国立医薬品食品衛生研究所 11号館 3階講堂

会費：2,500 円

参加を希望される方は、受付に参加費をお支払いただく際に、お申し出下さい。準備の関係上、当日に情報交換会をお申込みいただく際には、12:45までの受付とさせていただきます（事前登録いただいている場合は除きます）。

■ 参加および情報交換会申込み

1. 全て電子メールでの申込みとします。
申し込みアドレス：hasakura@nihs.go.jp
2. 申込み方法
「件名」は「参加申込」とし、以下の項目を本文中にご記入下さい。
 - ・氏名
 - ・所属
 - ・申込み区分（会員、非会員）
 - ・メールアドレス
 - ・住所，電話番号，FAX 番号
 - ・情報交換会参加の有無
3. 申込み締切
平成 26 年 11 月 27 日（木）
4. 当日の参加も受け付けます。ただし抄録集および情報交換会への参加は余裕がある場合に限らせていただきます。できる限り、事前申込みをお願いします。

■ 一般演題発表要領

1. 発表形式
 - 1) 全て液晶プロジェクターでの口頭発表とします。
 - 2) 発表時間は発表 8 分、質疑応答 2 分を予定しています。
 - 3) 発表スライド作成方法
 - ・ Microsoft PowerPoint（2007 以降、Windows 版）で作成して下さい
 - ・ 特殊文字や特殊フォントの使用は避けて下さい。
2. 発表スライド送付方法
 - ・ 電子メールにて添付書類で総会事務局に送付して下さい。
送付先アドレス：hasakura@nihs.go.jp
 - ・ 内容確認のため PDF 化したファイルも一緒に送付して下さい。
 - ・ ファイル名は「演題番号ー口頭発表者名（略記所属名）」にして下さい。
例) A19ー山田太郎（〇〇大）
 - ・ 添付での送付が困難な場合は CD または DVD で総会事務局に郵送して下さい。
(その場合はメールにてその旨をご連絡下さい)
 - ・ 当日は念のため、スライドファイルを入れた USB メモリを持参して下さい。
 - ・ 送付締切：平成 26 年 11 月 28 日（金） 必着（厳守）

■ 宿泊

斡旋はしませんので各自で予約をお願いします。

■ 総会事務局

〒158-8501 東京都世田谷区上用賀 1-18-1
国立医薬品食品衛生研究所 食品衛生管理部
朝倉 宏
TEL: 03-3700-9169 FAX: 03-3700-9246
E-mail: hasakura@nihs.go.jp